

石川県立能登少年自然の家の平成24年度管理状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 橋本 政人
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	職員の資質向上 ・ 石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・ 利用団体アンケートの実施（121通） ・ 利用者ニーズの反映 （和室のウインドファン設置など）
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ ふれあい昆虫館との連携事業の実施（参加人数27名） 施設の情報提供、広報、広告 ・ ホームページの更新 ・ 広報リーフレットの作成・配付 体験活動プログラムの実施 ・ 子ども自然学校の開催（15プログラム/696名参加）
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 ・ 使用承認の件数（（2）②参照） ・ 使用料の収入実績（（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕 ・ 大型カヌーの塗装など
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 緊急連絡網、危機管理マニュアル、消防計画等の見直し・作成 ・ 関係機関（能登海上保安署等）との合同避難訓練の実施 個人情報管理状況 ・ 職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
総利用者数（人）	21,096	21,019	99.6%	—

②使用承認等の状況

	承認件数	
能登少年自然の家	149	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	18,374千円	—	
寝具料	1,410千円	—	
暖房料	85千円	—	
その他	343千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,200	人件費	25,322
利用料収入	20,212	光熱水費	4,924
その他	4,204	修繕費	2,908
		設備保守	925
		食材費	13,019
		その他	8,676
合計	57,616	合計	55,774
収支差額	1,842		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数121件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	58.0%	41.2%	0.8%	0%
施設の維持管理	35.0%	60.8%	4.2%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
子どもたちをほめて指導して下さり、子どもたちにとって自信となった。	—
リーダー室にエアコンを設置して欲しい	リーダー室（2部屋）と和室に、ウインドファンを設置

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成24年11月	厨房ガスもれ	ガス管改修
平成25年3月	風呂場タイル剥離	修理

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。明るい対応に努めている。 ・ホームページを適時更新し、利便性を高めている。
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに対応し、施設設備や修繕等に積極的に対応している。 ・施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理がなされている。
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置が適切になされている。 ・非常時の緊急連絡網、消防計画が定められ、安全対策が適切である。 ・関係機関と連携した救助訓練を計画的に実施している。 ・個人情報保護や宿直業務など、仕様書等に基づき適切な管理運営がなされている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づく適切な管理運営がなされており、利用者ニーズに対応した施設設備の充実にも積極的に取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

閑散期（特に冬期間）の利活用促進に向け、プログラム開発と施設PR